

社会福祉法人 やまなみ会

平成27年度 事業計画

平成27年4月1日

共同生活援助事業所 グループホーム 草原の風

平成27年度 事業計画書 項目

1. はじめに
2. 施設理念及び基本方針
3. 施設運営管理
4. 職員と配置
5. 重点項目
6. 苦情解決
7. 個人情報保護
8. 職員研修計画
9. 防災計画

1. はじめに

利用者様にとって、日中活動での就労や自立に向けた訓練を満足に行って頂く為に、当グループホーム 草原の風では、利用者様が安全で健やかに暮らせる居住支援を強化致します。利用者様にとって居心地のいい生活環境づくりを目指すとともに地域生活への順応を供えられるよう支援を本年度も目指してまいります。

2. 施設理念及び基本方針

- ◎ 一人ひとりの人権の尊重
- ◎ 地域生活での共生
- ◎ 健康で安心・安定した生活の確保
- ◎ ニーズに沿った自立支援
- ◎ 毎日を生きと過ごす

利用者様が地域において、共同して自立した日常生活又は、社会生活が営むことができるよう、利用者様の身体及び精神の状況並び、その置かれている環境に於いて、共同生活住居においての、相談やその他日常生活上の援助を利用者様の意思及び人格を尊重し、立場に応じ適切且つ効果的に行うことを目的とします。

3. 施設運営管理

- ① 利用対象者 産山村を中心に各市町村
- ② 利用者定員 27名
- ③ 施設所在地 熊本県阿蘇郡産山村大和 657-6
- ④ 施設概要 各居室面積 17.8㎡ (18室) 厨房 9.7㎡ 食堂 18.0㎡
風呂場 5.4㎡ (2室) 各居室面積 15.9㎡ (6室)
居室面積 18.2㎡ (3室) 風呂場 5.4㎡

4. 職員と配置

- ① 管理者 1名 (常勤兼務)
- ② サービス管理責任者 1名 (常勤兼務)
- ③ 世話人 3名 (常勤)

5. 重点項目

事業目標

- ① 利用者様のニーズに沿った安心して暮らせる住環境の提供の実施
- ② サービス管理責任者による個別支援計画に基づいた支援の実施
- ③ 事故防止・健康管理の強化
- ④ 職員の質の向上と人材育成
- ⑤ 稼働率 90%以上を目指し、経営の安定に資する運営

支援内容

利用者様の基本的人権を尊重し、自己決定権のもと、『共生』への実現に向けた支援を行います。

- ① 支援計画
利用者様の自己決定権を尊重した個別支援計画に基づき、適切な支援を行います。
- ② 食事の提供
健康を考慮した食事の提供と楽しく食事ができる環境作りを提供致します。
- ③ 健康管理
利用者の皆様の健康状態を留意し、御家族、日中活動事業所、医療機関等と連携のもと健康の維持に努めます。
- ④ 金銭管理の支援
利用者様と相談の上必要に応じ金銭管理を行います。常に金銭管理の間違いが無いよう立会人確認のもと預り金の出し入れを記帳致します。又、利用者様本人が、自己管理ができるよう支援致します。
- ⑤ 御家族に対する支援
状況に応じ御家族に対する支援を行います。
- ⑥ 日中活動事業所との連絡調整
利用者様に関わる重要連絡事項、体調不良等に必要に応じ連絡調整を行います。
- ⑦ 利用者様への緊急対応
利用者様の生命、安全を第一に考え速やかに御家族、関係医療機関との調整を行います。
- ⑧ 地域との連携や交流
居住区域において、円滑に各種サービスを利用できるように市町村と連携して提供体制の整備を行います。又、地域行事の参加や近隣住民との交流への支援を行います。
- ⑨ 余暇活動の支援
毎日の生活が、バランスの取れた充実した一日になるように利用者様の希望に沿った支援を致します。

6. 苦情解決

利用者様等からの苦情に対していち早く適正な解決に努め、苦情解決受付者および苦情解決責任者の設置を掲示し、苦情解決への仕組みを利用者様並びに御家族の皆様に周知推進致します。

7. 個人情報の保護

個人情報保護法に基づき職員が業務上知り得た個人情報及び御家族を含む情報については、在職中はもちろんのこと離職後も正当な理由なく他の者に漏らす事のないように周知徹底致します。又、必要により他から情報を求められた場合には、利用者様御本人もしくは、御家族の同意のもと情報の提供を致します。

8. 職員研修計画

支援体制の向上や職務意識の改善を図る為、各種研修会へ積極的に参加致します。

対象	研修内容
管理者・世話人	虐待防止・権利擁護研修会
管理者	労務研修
管理者・世話人	法人研修
世話人	衛生管理講習